



## 令和 7 年度 余市町立旭中学校 グランドデザイン(R7.4.1)

### 【学校教育目標】

○学び続ける生徒 ○思いやりのある生徒 ○やりぬく生徒 ○たくましい生徒

### 【めざす学校像】

生徒一人一人が「夢」や「希望」を語り合える学校

### 【令和7年度重点目標】

**互いに認め合い 高め合う 生徒の育成**

#### 学校全体の取組

##### 【「主体的に」学び続ける生徒の育成】

- 教職員校内研修の充実
- 「単元を貫く課題」の設定と学習計画づくり
- 思考ツールとしての ICT 活用
- 特別支援教育(UD)の視点を取り入れた学習環境づくり・授業づくり

##### 【心理的安全性が確保された学校・学級づくり】

- 互いの良さを認め合える学級・学校風土づくり
- 「道徳授業」を通した、道徳的な判断力・心情・実践の意欲と態度の育成
- 組織的対応によるいじめの早期発見・早期解決  
(迅速な情報共有・各関係機関との連携)

##### 【安全・安心な学校環境づくり】

- 安全教育・防災教育の充実
- 「ねらい」を明確にした学校行事の改善・充実
- 部活動の地域移行に向けた各関係機関との連携

#### 『礎(いしずえ)』=『他の人を尊重する心を育てるもの』

- 「心のあるあいさつ」～人とのよりよい関係をつくること
- 「構えのある時間厳守」～時間や期限を守ること、人を尊重する
- 「感謝のある清掃」～人のために尽くすこと

【「礎」を身に付けることで、旭中生としての誇りを持ち、堂々とした校歌を歌える校風をつくる】

#### 保護者・地域から信頼されつづける学校

- 教職員の「協働」体制を構築し、学校業務の「重点化」と「省力化」を目指す。  
(学校における働き方改革を推進することで、生徒に対しより効果的な教育活動を行う)
- 学校の取組について、家庭・地域に対して積極的・迅速に情報発信を行う。
- 大川小学校との連携や円滑な接続に配慮した取組を充実させる。
- 「CS」「地域学校協働活動」を活用した地域との連携・協力体制を強化する。